

配偶者暴力に関する保護命令申立書

印紙

大分地方裁判所 御中

平成____年____月____日

申立人_____印

当事者の表示 別紙当事者目録記載のとおり

申立の趣旨

(退去命令)

相手方は、本決定の効力が生じた日から起算して2か月間、申立人と共に生活の本拠としている住居から退去せよ。

相手方は、本決定の効力が生じた日から起算して2か月間、上記住居の付近をはいかいはならない。

(接近禁止命令)

相手方は、本決定の効力が生じた日から起算して6か月間、申立人の住居(相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。)その他の場所において申立人の身辺につきまとい、又は申立人の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいはならない。

(電話等禁止命令)

相手方は、本決定の効力が生じた日以後、接近禁止命令の効力が生じた日から起算して6か月を経過する日までの間、申立人に対し、次に掲げるいずれの行為もしてはならない。

- 1 面会を要求すること
- 2 その行動を監視していると思わせるような事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと
- 3 著しく粗野又は乱暴な言動をすること
- 4 電話をかけて何も告げず、又は緊急やむを得ない場合を除き、連続して、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、若しくは電子メールを送信すること
- 5 緊急やむを得ない場合を除き、午後10時から午前6時までの間に、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、又は電子メールを送信すること
- 6 汚物、動物の死体その他の著しく不快又は嫌悪の情を催させるような物を送付し、又はその知り得る状態に置くこと
- 7 その名誉を害する事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと
- 8 その性的羞恥心を害する事項を告げ、若しくはその知り得る状態に置き、又はそ

の性的羞恥心を害する文書，図画その他の物を送付し，若しくはその知り得る状態に置くこと

(子への接近禁止命令)

相手方は，本決定の効力が生じた日以後，接近禁止命令の効力が生じた日から起算して6か月を経過する日までの間，申立人の子.....(平成...年...月...日生)，申立人の子.....(平成...年...月...日生)，申立人の子.....(平成...年...月...日生)の住居(申立人及び相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。)，就学する学校その他の場所において当該子の身辺につきまとい，又は当該子の住居，就学する学校その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

(親族等への接近禁止命令)

相手方は，本決定の効力が生じた日以後，接近禁止命令の効力が生じた日から起算して6か月を経過する日までの間，申立人の.....(続柄).....，申立人の.....(続柄).....，申立人の.....(続柄).....の住居(相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。)その他の場所において当該親族等の身辺につきまとい，又は当該親族等の住居，勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

(申立費用の負担)

申立費用は，相手方の負担とする。

との裁判(ただし， にレを付したものを)を求めます。

申立の理由 別紙記載のとおり

当事者目録

〒-----
住 所 -----
送達場所 -----
申 立 人 (氏 名) -----
電話番号 -----
F A X -----

〒-----
住 所 -----
送達場所 -----
相 手 方 (氏 名) -----
電話番号 -----
F A X -----

申立 て の 理 由

(ただし, にレを付したもの)

1 当事者

(1) 私の職業は, (専業主婦, その他 _____)です。

(2) 相手方の職業は, (_____, 無職)です。

(3) 相手方との婚姻届は提出していません。

相手方との婚姻届を提出したのは, 昭和・平成 ____年 ____月 ____日です。

相手方との離婚届を提出したのは, 平成 ____年 ____月 ____日です。

相手方との内縁関係を解消したのは, 平成 ____年 ____月 ____日です。

(4) 私には, 子どもはいません。

私には, 子ども(成年に達しない子)が ____人います。

子どもの氏名は, ^{ふりがな} _____ (平成 ____年 ____月 ____日生 ____歳)で, その子と同居しています。同居していません。

子どもの氏名は, ^{ふりがな} _____ (平成 ____年 ____月 ____日生 ____歳)で, その子と同居しています。同居していません。

子どもの氏名は, ^{ふりがな} _____ (平成 ____年 ____月 ____日生 ____歳)で, その子と同居しています。同居していません。

子どもの氏名は, ^{ふりがな} _____ (平成 ____年 ____月 ____日生 ____歳)で, その子と同居しています。同居していません。

(5) 相手方と同居を始めたのは, 昭和・平成 ____年 ____月ころです。

私と相手方, 子ども以外の同居者はいません。

私と相手方, 子ども以外の同居者は, _____ です。

(6) 私と相手方とは, 現在も同居しています。

私が, 相手方と同居していた住居を出たのは, 平成 ____年 ____月 ____日ころです。

2 相手方から受けた主な暴力の状況等

(1) 平成 年 月 ころ

場所は、 自宅で (自宅以外の) _____ で

③ そのときの暴力は、 _____

_____ といったものでした。

④ そのときは、けがをしませんでした。

⑤ そのとき暴力で _____

_____ といったけがをしました。

医師の治療は受けませんでした。

治療のために、 入院 _____ 日間、 通院 _____ 日間が必要でした。

入通院先の住所・名称は _____

_____ です。

⑥ その暴力について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に

相談、援助あるいは保護を求めませんでした。

相談、援助あるいは保護を求めました。

その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。

(2) 平成 年 月 ころ

場所は、 自宅で (自宅以外の) _____ で

③ そのときの暴力は、 _____

_____ といったものでした。

④ そのときは、けがをしませんでした。

⑤ そのとき暴力で _____

_____ といったけがをしました。

医師の治療は受けませんでした。

治療のために、 入院 _____ 日間、 通院 _____ 日間が必要でした。

入通院先の住所・名称は _____

_____ です。

⑥ その暴力について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に

相談、援助あるいは保護を求めませんでした。

相談、援助あるいは保護を求めました。

その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。

- (3) 平成 年 月ころ
 場所は、 自宅で (自宅以外の) _____ で
- ③ そのときの暴力は、 _____

 _____ といったものでした。
- ④ そのときは、けがをしませんでした。
- ⑤ そのとき暴力で _____

 _____ といったけがをしました。
 医師の治療は受けませんでした。
 治療のために、 入院 _____ 日間、 通院 _____ 日間が必要でした。
 入通院先の住所・名称は _____
 _____ です。
- ⑥ その暴力について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
 相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
 相談、援助あるいは保護を求めました。
 その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。
- (4) 平成 年 月ころ
 場所は、 自宅で (自宅以外の) _____ で
- ③ そのときの暴力は、 _____

 _____ といったものでした。
- ④ そのときは、けがをしませんでした。
- ⑤ そのとき暴力で _____

 _____ といったけがをしました。
 医師の治療は受けませんでした。
 治療のために、 入院 _____ 日間、 通院 _____ 日間が必要でした。
 入通院先の住所・名称は _____
 _____ です。
- ⑥ その暴力について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
 相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
 相談、援助あるいは保護を求めました。
 その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。

3 相手方から受けた主な脅迫の状況等

(1)① 平成 年 月 日ころ

② 方法は、 口頭、 電話、 ファクシミリ、 電子メール、
その他 _____ で、

③ その内容は、 _____

_____ というものでした。

④ その脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。

(2)① 平成 年 月 日ころ

② 方法は、 口頭、 電話、 ファクシミリ、 電子メール、
その他 _____ で、

③ その内容は、 _____

_____ というものでした。

④ その脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。

(3)① 平成 年 月 日ころ

② 方法は、 口頭、 電話、 ファクシミリ、 電子メール、
その他 _____ で、

③ その内容は、 _____

_____ というものでした。

④ その脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。

- (4)① 平成 年 月 日ころ
- ② 方法は、口頭、電話、ファクシミリ、電子メール、
その他 _____ で、
- ③ その内容は、

_____というものでした。
- ④ その脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、後記4の(2)の _____ のとおりです。

4 配偶者暴力相談支援センターあるいは警察への相談の有無

- (1) 相談したり、援助や保護を求めたことはありません。
- (2) 相談したり、援助や保護を求めたことがあります。

- ① 平成 年 月 日ころ
- ア 警察(_____ 県 _____ 警察署)
大分県女性相談所(配偶者暴力相談支援センター)
それ以外の配偶者暴力相談支援センター
(所在地 _____ 名称 _____)
- イ 私が頼んだのは、次のようなことです。

- ウ 私が頼んだことについて、次のようなことをしてくれました。

- ② 平成 年 月 日ころ
- ア 警察(_____ 県 _____ 警察署)
大分県女性相談所(配偶者暴力相談支援センター)
それ以外の配偶者暴力相談支援センター

(所在地 _____ , 名称 _____)

イ 私が頼んだのは、次のようなことです。

ウ 私が頼んだことについて、次のようなことをしてくれました。

5 相手方からの更なる身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫を受けた後の相手方から受ける身体に対する暴力により生命又は身体に重大な危害を受けるおそれ大きい事情

私は、次のような理由から、相手方が、私の生命又は身体に重大な危害を加えるだろうと考えています。

その事情について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に

相談、援助あるいは保護を求めませんでした。

相談、援助あるいは保護を求めました。

その内容は、前記4の(2)の _____ のとおりです。

6 同居している子どもに関して相手方と面会することを余儀なくされる事情（子への接近禁止命令を求める場合に記載する。）

私は、次のように、相手方が子どもを連れ戻すと言ったりしていることなどから、同居している子どもに関して相手方と面会することを余儀なくされ、私の生命又は身体に危害が加えられることがあるだろうと考えています。

その事情について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、前記4の(2)の のとおりです。

7 親族その他申立人と社会生活において密接な関係を有する者（以下、「親族等」という。）に関して相手方と面会することを余儀なくされる事情（親族等への接近禁止命令を求める場合に記載する。）

私は、次のように、相手方が親族等の住居に押し掛けて著しく粗野又は乱暴な言動を行っていることから、親族等に関して相手方と面会することを余儀なくされ、私の生命又は身体に危害が加えられることがあるだろうと考えています。

その事情について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、前記4の(2)の のとおりです。

- 8 既に申立てをした保護命令事件の表示（電話等禁止命令のみ，子への接近禁止命令のみ及び親族等への接近禁止命令のみを求める場合に記載する。）

発令裁判所 _____ 地方裁判所 _____
事件番号 平成 ____ 年（配子）第 ____ 号
接近禁止命令が相手方に告知された日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日
まだ発令されていない

添付書類

| | |
|--|---|
| 宣誓供述書及び同写し | 通 |
| 申立書写し | 通 |
| 戸籍謄本・住民票 | 通 |
| 陳述書及び同写し | 通 |
| 診断書及び同写し | 通 |
| 同意書及び同写し（子への接近禁止命令を求める場合に，子どもが15歳以上のとき，又は，親族等への接近禁止命令を求めるとき） | 通 |
| | 通 |
| | 通 |